

12:06 受

1/1

様式0-1(1/2)

## 応急措置の概要(原子炉施設)

(第20695報)

2020年1月15日12時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)          本日11時11分頃、非常用電源としての所内共通D/G(A)の定例試験を実施していたところ、過電流の警報が発生し受電遮断器が開放しました。          この事象から11時34分に所内共通D/G(A)を非待機としました。          なお、所内電源は外部電源により確保されており、非常用の電源として、所内共通D/G(B)も健全であることを確認しております。</p> <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分:C】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:07受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20696報)

2020年 1月15日 14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要)  第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。  ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 1月13日]  今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。  【公表区分: その他】
※添付の有・無	
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2020年1月15日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

### 福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	1月13日	1月13日	1月13日	1月13日
採取時刻	7:03	8:35	6:54	8:39
Cs-134(約2年)	160	53	67	ND(8.9)
Cs-137(約30年)	2,400	640	1,100	47
全β	3,400	2,200	1,400	140
H-3(約12年)	190	280	ND(120)	ND(120)

\*NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

15:07受

1/7

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20697報)

2020年 1月15日 14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [1月15日11時00分現在]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 1月14日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 1月14日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 1月10日、14日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 1月12日、14日]</li> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/7

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年1月15日 11:00現在

【重要事項】  
 各種機器については、地震やその他の事故時の影響を受け、通常の運用国産部品を  
 各種機器については、地震やその他の事故時の影響を受け、通常の運用国産部品を  
 用いているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。  
 プラントの状態を把握するために、このような計測の不確かさを考慮し、必要に応じて、  
 の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4 m <sup>3</sup> /h (1/15 11:00 現在)	給水系: 1.4 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4 m <sup>3</sup> /h (1/15 11:00 現在)	給水系: 1.5 m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4 m <sup>3</sup> /h (1/15 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 16.8 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 16.7 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 16.6 °C (1/15 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 20.9 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 19.4 °C (1/15 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 21.1 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 19.7 °C (1/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 17.0 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 16.7 °C (1/15 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 21.6 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 20.9 °C (1/15 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 21.4 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 19.3 °C (1/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.33 kPa g (1/15 11:00 現在)	2.81 kPa g (1/15 11:00 現在)	0.40 kPa g (1/15 11:00 現在)	
空室封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm <sup>3</sup> /h (RVH-B): 15.84 Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 15.21 Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): - Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (1/15 11:00 現在)	RPV-A: 6.75 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: 6.91 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (1/15 11:00 現在)	RPV-A: 8.39 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: 8.41 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (1/15 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	26.9 m <sup>3</sup> /h (1/15 11:00 現在)	17.10 Nm <sup>3</sup> /h (1/15 11:00 現在)	21.27 Nm <sup>3</sup> /h (1/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (1/15 11:00 現在)	A系: 0.04 vol% B系: 0.03 vol% (1/15 11:00 現在)	A系: 0.14 vol% B系: 0.13 vol% (1/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射線測定 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.40E-04 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 4.00E-04 B系: 指示値 1.06E-03 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 3.30E-04 (1/15 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm <sup>3</sup> B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm <sup>3</sup> (1/15 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 Ba/cm <sup>3</sup> B系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm <sup>3</sup> (1/15 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	19.6 °C (1/15 11:00 現在)	19.8 °C (1/15 11:00 現在)	18.7 °C (1/15 11:00 現在)	※5 1/15 11:00 現在
FPC 制御-リッチ 水位	3.75 m (1/15 11:00 現在)	3.51 m (1/15 11:00 現在)	4.85 m (1/15 11:00 現在)	41.5 x100mm (1/15 11:00 現在)

【注】括弧内は測定値  
 ※1: 原子炉格納容器内水素濃度は0.00%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナズ表示される場合があります)  
 ※2: 原子炉格納容器内放射線測定システムの水素濃度は0.00%と記載する。  
 ※3: 原子炉格納容器内排気流量測定システムの水素濃度はNDと記載する。原子炉格納容器内排気流量測定システムの水素濃度は0.13%と記載する。  
 ※4: 原子炉格納容器内排気流量測定システムの水素濃度は0.13%と記載する。原子炉格納容器内排気流量測定システムの水素濃度は0.13%と記載する。  
 ※5: 使用済燃料プール水位は約21.2℃で測定する。

※4: 原子炉格納容器内水素濃度は0.14%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナズ表示される場合があります)  
 ※5: 4号機使用済燃料プール水温度は21.2℃で測定する。  
 ※6: 1号機使用済燃料プール水温度は約21.2℃で測定する。  
 ※7: 2号機使用済燃料プール水温度は約21.2℃で測定する。

2020年1月15日

集中廃棄物処理施設周辺 サブレン水核種分析結果

I-131 [Bq/L]

Table with columns for measurement date (12/29 to 1/14) and location (1 to 10). Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-134 [Bq/L]

Table with columns for measurement date (12/29 to 1/14) and location (1 to 10). Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-137 [Bq/L]

Table with columns for measurement date (12/29 to 1/14) and location (1 to 10). Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

- <測定箇所>
① 4号T/B建屋南東
② プロセス主建屋北東
③ プロセス主建屋南東
④ プロセス主建屋南西
⑤ 焼固体廃棄物減容処理建屋南
⑥ サイトンカ建屋南西
⑦ 焼却工作建屋 西側
⑧ 焼固体廃棄物減容処理建屋北
⑨ サイトンカ建屋南東

※I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※①は④が採取できなかったため、地下水流の上流側として選定し、同一程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※②は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※③を追加で測定(2011/5/30~)
※⑤を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界未満を示し、( )内に検出限界を示す。

3/7

2020年1月15日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路				
	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日
採取日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日
採取時刻	7:20	7:35	7:47	7:40	7:58	7:25	7:40	7:52	7:45	8:03
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.56)	ND(0.44)	ND(0.52)	ND(0.53)	ND(0.56)	ND(0.59)	ND(0.80)	ND(0.56)	ND(0.45)	ND(0.58)
Cs-137(約30年)	4.9	6.0	6.8	7.5	7.1	1.7	1.2	1.3	1.6	1.1
全β	8.1	9.4	9.3	13	11	ND(3.3)	3.0	ND(3.1)	ND(3.0)	ND(3.0)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路					BC排水路				
	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日
採取日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月14日
採取時刻	6:00	7:07	7:15	6:00	6:00	6:40	6:45	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.68)	ND(0.79)	ND(0.85)	ND(0.90)	ND(0.61)	ND(0.53)	ND(0.66)	ND(0.59)	ND(0.39)	ND(0.51)
Cs-137(約30年)	11	5.7	4.9	5.1	4.5	ND(0.79)	ND(0.77)	ND(0.67)	ND(0.69)	ND(0.81)
全β	13	11	8.1	6.6	7.3	ND(3.2)	ND(2.9)	ND(3.0)	ND(3.0)	ND(2.7)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 太枠内が今回公表データ。他は1月14日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

4/7

5/7

2020年1月15日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							1月10日 7:43	1月10日 8:16	1月10日 7:06	1月10日 7:57	1月10日 7:31	1月10日 8:06	1月10日 8:06	1月10日 7:29	
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.37)	1,500	ND(0.29)	45	ND(0.55)	0.99	ND(0.43)		
Cs-137(約30年)							ND(0.53)	24,000	0.46	710	ND(0.69)	14	ND(0.53)		
Co-60(約5年)							ND	21	ND	ND	ND	ND	ND		
その他															
γ															
全β							32,000	160,000	ND(13)	2,500	38,000	27,000	63,000		
H-3(約12年)							39,000	900	1,100	25,000	1,200	440	24,000		
Sr-90(約29年)															

採取日	12号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,6号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
Co-60(約5年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

\* 太枠内が今回公表データ。他は1月11日にお知らせ済み。  
 \* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、標水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。



6/7

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(仮)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							7:43	8:02	7:03		7:15	7:42	7:05	7:51	7:34
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.37)	1,600	110		ND(0.41)	58	ND(0.42)	3.2	ND(0.43)
Cs-137(約30年)							ND(0.46)	25,000	1,800		ND(0.44)	960	ND(0.65)	12	ND(0.46)
Co-60(約5年)							ND	24	ND		ND	ND	ND	ND	ND
その他															
γ															
全β							31,000	150,000	10,000		ND(14)	2,800	38,000	26,000	60,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

採取日	12号機ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(仮)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(仮)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻	1月14日														
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
Co-60(約5年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/7

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一5,6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東波線北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水质ガイドライン
採取日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日		
採取時刻	8:20	8:10	7:53	7:30	7:35	6:55	7:11	7:09		
Cs-134 (約2年)	ND(0.78)	ND(0.52)	ND(0.50)	ND(0.48)	ND(0.67)	ND(0.71)	ND(0.54)	ND(0.28)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.77	ND(0.42)	ND(0.45)	1.4	3.8	ND(0.74)	ND(0.48)	0.30	90	10
全β	—	17	13	15	13	14	15	13		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	福島第一南放水口付近(T-2)(注)	※告示濃度限度	WHO飲料水水质ガイドライン
採取日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月12日		
採取時刻	7:03	7:05	7:13	7:07						6:43		
Cs-134 (約2年)	ND(0.27)	ND(0.26)	ND(0.36)	ND(0.34)						ND(0.91)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.32)	0.34	ND(0.31)	ND(0.42)						ND(0.83)	90	10
全β	ND(12)	ND(12)	14	ND(14)						14		
H-3 (約12年)	—	—	—	—						ND(0.89)	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—						—	30	10

\* 本枠内が今回公表データ。他は1月13日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「—」と記す。

\* 物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

(注) 地下水パイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

15:07受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20698報)

2020年1月15日14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)          第20691報でお知らせしたとおり、1号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)については、本日6時7分にSFP循環冷却系一次系の運転を停止しました。          冷却停止時の1号機SFP水温度は19.6℃でした。</p> <p>また、2号機および3号機のSFPについては、本日13時39分にSFP循環冷却系二次系の運転を停止しました。          冷却停止時の2号機SFP水温度は19.6℃および、3号機SFP水温度は18.7℃でした。</p> <p>【公表区分:E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

18:32受

様式9-1(1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20699報)

2020年1月15日18時15分

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)          第20669報他でお知らせしたとおり、6号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)の冷却については、本日11時00分に使用済燃料プール冷却浄化系から残留熱除去系による冷却に切り替えし、調査後、16時00分に使用済燃料プール冷却浄化系に戻しました。          調査後切替した時のSFP水温度は、20.6℃(切替時22.3℃)です。</p> <p>運転状態については、異常のないことを確認しています。</p> <p>【公表区分: その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

18:32受

様式9-1(1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20700報)

2020年1月15日18時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20693報でお知らせしたとおり、地下水バイパス一時貯留タンクグループ3に貯水していた水について、本日以下の通り排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時08分</li> <li>・排水終了 : 17時39分</li> <li>・排水量 : 2,076 m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
※添付の有・無	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。